

8グループ

テーマ「身寄りがない(孤独)のケース」

認知症で在宅の対応を考える

財産あり	<ul style="list-style-type: none"> ・訪問看護指示書に認知症と診断名を記入 ・看護師としては、認知症の診断をつけてもらって、まずケアマネさんに相談 ・認知症疾患医療センターへ相談、病院相談員に相談、ケアマネから包括に相談 ・看護師は、看護介入はできるが、家族介入はできないのでケアマネに相談 ・身元保証会社につなぐ ・後見人を決める ・市役所(包括)へ相談 ・本人が頼りにしている友人・知人 ・後見人と口腔ケアの相談 ・認知症になる前に遺言書などの情報がある場合、ケアマネなどに伝える
全体で	<ul style="list-style-type: none"> ・担当者会議を開催し、自己決定をどのようにしたらよいか話し合う ・どういった食生活をおくっていらっしゃるのか確認する ・認知症のグレードは？ ・認知症なので医師に相談、医師からケアマネ、市、法的に考える
財産なし	<ul style="list-style-type: none"> ・ケアマネに相談 ・地域包括に相談 ・行政の担当の方と口腔ケアの相談 ・まずは市・行政に相談する ・生活保護の方へ相談 ・借金があれば、法テラスに相談 ・もしかしたら身寄りがいるかも(年賀状などで確認) ・後見制度(市長申立て) ・成年後見制度を何度も説明する ・親族を探す ・民生委員、区長に相談